幡羅中だより



第20号
令和4年11月25日(金)

高く志を抱き 心豊かに
たくましく生きる生徒の育成
心を磨く生徒 本気で学ぶ生徒 体を鍛える生徒
学校発展の原動力「信頼・責任・協力」を大切にし，
「文武両道」を実現し，地域と共に歩む学校をめざす

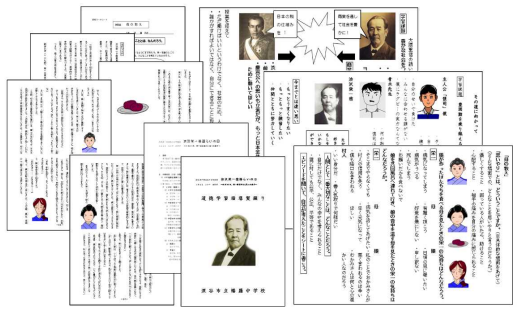
12月 先人に思いをはせ，行動力と先見性で国際社会に活躍する人物となれ～栄一翁語らいの日～

渋沢栄一翁は，1931（昭和６）年11月11日にお亡くなりになりました。

この11月11日を「青淵忌」として，「第28回渋沢栄一翁銅像献花式」が深谷駅前広場で行われました。

深谷市では，渋沢栄一翁の命日を「渋沢栄一翁語らいの日」とし，市を挙げた取組を行っています。幡羅中学校では，全校朝会（リモートによる朝会）で校長講話，その後の第１校時に，全校全クラスによる『渋沢栄一翁　こころざし読本』を用いて「道徳の授業」を実施しました。本校では，郷土の偉人，渋沢栄一翁の偉業や功績，その人となりを知ることで，万人の幸福を追求し，夢の実現を成し遂げ，人生を切り拓いていった栄一翁のように，広く世界で活躍できる人材の育成を目指す契機にしたいと考えています。

この日は，栄一翁の好物である「煮ぼうとう」を給食でいただきました。



郷土の偉人「渋沢栄一翁」の命日に，煮ぼうとうを食しながら，「栄一翁だったら，どう考えただろう。どう思い，どう行動しただろう。」と栄一翁に思いをはせ，生徒同士で語り合っていました。

栄一翁の考えをまとめた書籍に，『論語と算盤（そろばん）』があります。

ここでいう「算盤」とは，経済のことを意味しています。栄一翁は，自らの判断の拠り所を『論語』におき，一人の幸せのためではなく，皆の幸せを求めて，「算盤」，つまり，経済を経営の柱にして500にも上る百年以上続く企業を育てました。

栄一のように，様々な分野で体験したことの中から，自分の得意なものを見つけて，それを継続し，地道に進めていけるとよいと思います。

両親の深い愛情の下，母ゑいの慈悲深さと父市郎右衛門の誠意ある経営術を身に付けた青年栄一は，度重なる挫折に遭いながらも，志を大きくして進み，今日の私たちを導いてくれています。

夢七訓　　青淵　渋沢栄一翁



夢なき者は　理想なし
理想なき者は　信念なし
信念なき者は　計画なし
計画なき者は　実行なし
実行なき者は　成果なし
成果なき者は　幸福なし
故に
幸福を求める者は夢なかるべからず

先日，栄一翁のお孫さんでいらっしゃる，鮫島純子（さめじますみこ）さんにお会いしました。

鮫島さんは，現在，100歳ですが，とても若々しく，しっかりとしておられます。

栄一翁が亡くなったとき，鮫島さんは９歳でした。

栄一翁は，夕食後に孫たちを集めては，いろいろな話をしてくれたそうです。孫たちに「こうしなさい，あれをしなさい，これではだめだ。」といったことは、一度もなかったそうです。孫たちの前では，いつもニコニコしていたとのことです。そのあとで，「代々受け継がれていることがあります。」と，話を続けられました。「自分一人が幸福なのではなく，みんなが幸福でなければならない。慈悲深いゑいさんの考えが，受け継がれているのだと思います。」とのことでした。

栄一翁も，「できるだけ多くの人に，できるだけ多くの幸福を与えることが，自分の義務である。」と，言っています。

幡羅中学校では，「渋沢栄一翁語らいの日」に，全校で取り組む道徳の授業をとおして，栄一翁に対する互いの思いや考えを話し合い，高めながら，栄一翁の生き方，人となりを新たに見つめ直す機会にしています。

生徒の授業後の感想の一部を紹介します。

○　私は，栄一翁のように世界に影響を与えるようなことはできないと思いましたが，そんな自分でも，ゑいさんのように周りの人に思いやりをもって，優しく接したいと思いました。（１年生）　「母の教え」より

○　私は，困難なことがあったら，すぐに逃げ出してしまいたいと思ってしまいますが，主人公のように，もっと練習したい，もっとできることがあるはず，と考えて頑張りたいと思いました。（２年生）　「その道に向かって」より

○　社会のために尽くすのは，なかなか難しいことですが，まず，クラスや知人，周囲のために行動できたらよいと思いました。（３年生）「大隈重信からの誘い」より







12月の行事予定

日	曜	１２　月　行　事
1	木	生徒会専門委員会
2	金	新入生説明会
3	土	
4	日	
5	月	人権朝会　人権旬間（～23日）ｽﾃｯﾌﾟｱｯﾌﾟﾚｯｽﾝ(SUL)
6	火	社会体験チャレンジ(2年)　SUL
7	水	社会体験チャレンジ(2年)　生徒指導訪問
8	木	社会体験チャレンジ(2年)
9	金	
10	土	
11	日	
12	月	SUL
13	火	ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄMAX　第2回進路委員会　SUL
14	水	生徒朝会(保健)　3年･楡の木授業公開(2部制)
15	木	3年希望面談・面接練習①　2年授業公開(2部制)
16	金	3年希望面談・面接練習②　1年授業公開(2部制)
17	土	
18	日	こども学びスタin深谷(中学生の主張の部)
19	月	薬物乱用防止教室　SUL
20	火	期末短縮①　SUL
21	水	期末短縮②
22	木	期末短縮③　給食最終日　大掃除 ﾜｯｸｽがけ
23	金	2学期終業式 3年記録通知書配布
24	土	
25	日	
26	月	3年記録通知書問合せ対応(9:00～11:00)　SUL
27	火	SUL
28	水	
29	木	年末休業日
30	金	年末休業日
31	土	

二学期のまとめをしっかり行い，よい年を迎えよう！

幡羅中学校は，「withコロナ」で取り組んでいます。引き続き，感染症予防への御理解と御協力をお願いいたします。

新たな時代の新たな生徒会活動に向けて～任命式・引継式～

10月28日，リモートによる全校集会にて「生徒会本部役員，後期学級委員の任命式及び生徒会本部引継ぎ式」を行いました。新たな本部役員は，次のとおりです。

会　　長　大野　提典(2年)さん
副 会 長　市川　翔太(2年)さん
〃　　**岩田　香凛**(1年)さん
本部役員　足立　莉菜(2年)さん
〃　　**熊谷つぐみ**(2年)さん
〃　　**中村　　蓮**(2年)さん
〃　　**白石　瀬奈**(1年)さん
〃　　**長屋衣知佳**(1年)さん
〃　　**逸見　啓太**(1年)さん





第75期生徒会本部役員の皆さんお疲れ様でした。皆さんは，withコロナの中，できることを模索し，常に「感謝」の思いを添えて尽力しました。有り難うございました。

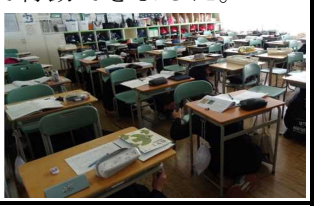
第76期生徒会本部役員の皆さん，先輩の思いをしっかりと受け継ぎ，更なる高みを目指して生徒会活動を充実したものにしてください。皆さんの活躍を期待します！

防災への意識を決して忘れないために ～ シェイクアウト訓練 ～

11月２日の10時に，防災意識を高める取り組みの１つとして，防災無線での指示による「シェイクアウト訓練」を実施しました。この訓練は，Shake Out！（地震を吹き飛ばせ！という造語）に端を発しています。地震の揺れに備えるために，かけ声とともに，地震発生時の安全確保動作「まず低く，頭を守り，動かない」を身に付けるための世界規模の運動です。ほんの１分でできる訓練です。備えあれば，憂いなしです。急な訓練でしたが，幡中生は慌てることなく，落ち着いて行動できました。







家庭の「安心ふっかネット」（深谷市PTA連合会提言）

お子様をネットトラブル等から守るために，御家庭の御理解と御協力をお願いいたします。